

# 獅子ヶ森と花岡工業団地へ

## 縫製工場二社を誘致

市では、不況克服、雇用の場確保のため、「工場設置促進条例」の改正や、市内で二つめの工業団地として「花岡工業団地」を指定するなど企業誘致を積極的に進めています。

このようなかで、三月十六日に新たに二社の誘致が決まりました。ジーンズ業界の最大手である、株式会社エドウィンが一〇〇%出資する「株式会社秋北ジーンズ(仮称)」と、紳士服イージーオーダーの中堅メーカー「浅間産業株式会社」が設立する「オオダテ・ファッション株式

会社」です。これにより、百五十人が地元から採用され、将来は二百六十人の雇用の場が確保されます。

また、同和鉱業株式会社では、同社が一〇〇%出資する「同和レア・アース株式会社」と、同和クリーンテックス株式会社との進出を発表しており、鉱山合理化の中で雇用の確保や、今後の先端技術産業の誘致が有利になるものと期待されています。

### 最大手のジーンズメーカー「エドウィン」

### 秋北ジーンズ

秋北ジーンズは、東京都台東区に本社をもつジーンズ製造卸の最大手メーカー「エドウィン」の現地法人です。エドウィンでは、このほど米国系ジーンズメーカーを傘下グループに加えたことにより、国内拠点工場を当市に設立するもので、県内には、小坂町や五城目町などに関連工場三社があり、大館を含めた四社で全生産の四〇%を占めることとなります。

秋北ジーンズは、獅子ヶ森の県林業試験場跡地の一部、六千七百八十平方メートルを市から買い取り、建物千六百六十平方メートルを建設し、七月からの操業を予定しています。資本金は二千万円で、投下固定資本は二億八百万円。第二期工事とし



秋北ジーンズが建てられる旧林業試験場跡地(獅子ヶ森)

て、建物六百六十平方メートルの建設も行うことになっています。

生産品目はジーンズで、年間生産額は、操業時(六十二年七月〜六十三年六月)二億八千六百二十万円、翌年三億八千八百八十万円、将来は五億八千万円の予定。これにとまない、社員を操業時には百人(男十人、女九十人)採用し、さらに六十三年に二十人を採用、将来的には百六十人規模となります。

なお、同社では社員を募集しており、会社説明会を四月十二日午後一時から中央公民館で行います。受け付けは四月十三日から四月十五日まで、商工観光課または、大館公共職業安定所へ。

## 同和鉱業でも2社進出

同和鉱業では、このほど「同和レア・アース」と「同和クリーンテックス」の設立を発表しました。両工場とも、花岡鉱業の敷地内に建設されます。

◆同和レア・アース  
同社は、ブラウン管の蛍光塗料やガラスの屈折率調整などに使用するレア・アース(希土類)の精製を行います。試験操業を8月から開始し、本格操業は来年4月からの予定です。

◆同和クリーンテックス  
同社は、高度な処理技術が必要とする廃プラスチック類や廃油などの産業廃棄物を安全かつ完全に処理するために設立されます。来年4月からの操業を予定しています。

### 紳士服イージーオーダーのメーカー「浅間産業」

### オオダテ・ファッション

オオダテ・ファッションは、東京都練馬区に本社をもつ紳士服イージーオーダーの中堅メーカー「浅間産業」の設立する現地法人です。紳士服業界のハイファッション、特殊デザイン等のニーズの多様化に対応するとともに、高付加価値商品開発のため新工場を建設するもので、関連工場は長野県や山形県に三社あり、県内では初めて。先月、農村地域工業導入促進法に基づき地域指定になったばかりの「花岡工業団地」(花岡町前田地区)への最初の誘致企業となりました。同団地は、同和鉱業の所有地であるため、市土地開発公社が同和鉱業から買い取り、これをオオダテ・ファッションに売り渡すこととなります。用地は二千八百平方メートルで、建物千平方メートルを今月着工し、六月から操業開始の予定です。資本金は五千万円で、投下固定資本は一億六千八百万円。

生産品目は、高級紳士服、タキシード、モーニングなどで、年間生産額は、操業時(六十二年六月〜六十三年五月)八千二百万円、翌年は二億三千万円、将来は二億五千万円を見込んでいます。社員を操業時五〇人(男七人、女四十三人)採用し、六十三年にも五十人採用して百人規模とします。なお、同社でも社員を募集しています。受け付けは四月十三日から五月八日まで、商工観光課または大館公共職業安定所へ。

◆問い合わせ・市役所商工観光課  
☎49131111(内283・284)

